



遠晴の丘

由利本荘市立子吉小学校

学校だより

第 25 号

令和7年1月16日

あけまして
おめでとう
ございます

19日間の冬休みを終えて、子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。

今年の冬は降雪も少なく、穏やかな新年を迎えることができたのではないのでしょうか。

本校の子どもたちも職員も無事に冬休み明けを迎えられたことに安堵しております。

世の中に目を向けますと、昨年は元日早々能登半島地震、関連する航空事故と大変なことがありましたが、今年は何事もなく穏やかな新年になりました。子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、この穏やかな日々が続いてほしいと願っております。

保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休み明け集会(1/14)

冬休み明け集会は、寒さや感染症予防に配慮し、体育館に集まらず、各教室でオンライン参加という形式で行いました。校長あいさつに続き、県美術展の紹介も行いました。



《「校長あいさつ」より》

新年2025年はへび年、巳年とも言いますね。

今年12歳になる早生まれの6年生や、5年生には年男、年女になる人がいると思います。私も実は、今年〇回目の巳年で、年男です。

今日は、このへびにちなんだお話をします。

へびってどんな生き物でしょう。ニョロニョロして気持ち悪い生き物ですね。私は巳年ですが、へびは大の苦手です。そのへびですが、実は昔からいろんな国で大切にされてきた生き物です。白蛇は、神さまの使いとも言われます。へびは大きくなる時、脱皮して大きくなるので、成長や変化を表している生き物とされています。

その他に、へびは続ける姿勢、つまり継続を表している生き物だそうです。みなさんも、これまでの勉強したことを生かしながら、新しい目標に向かって一步一步進んでいきましょう。失敗を恐れず、挑戦を楽しむ心を持ち続けてください。

また、へびは我慢強さを表す生き物なんだそうです。目標達成への道は、時に困難なことにぶつかることもあります。簡単にあきらめず、粘り強く努力を続けることで、必ず成果が現れます。みなさん一人ひとりがもっている自分の力、可能性を信じて、みんなで頑張っていきましょう。

さらに、へびは知識のシンボルとも言われています。みなさんが今、学校で学習していることは、将来の自分を支える大切な知識となります。好きな勉強、嫌いな勉強、色々あると思いますが、学校の勉強に何一つ無駄なものはありません。どんな教科でも、手を抜くことなくしっかり取り組んで、たくさん学んで、多くの知識を身に付けてください。また、学校で教えていることだけが知識ではありません。自分で興味をもったこと、自分の将来に役に立ちそうなこと、自分が好きなことについても、本やメディアを利用して自分から進んで調べ、吸収してください。

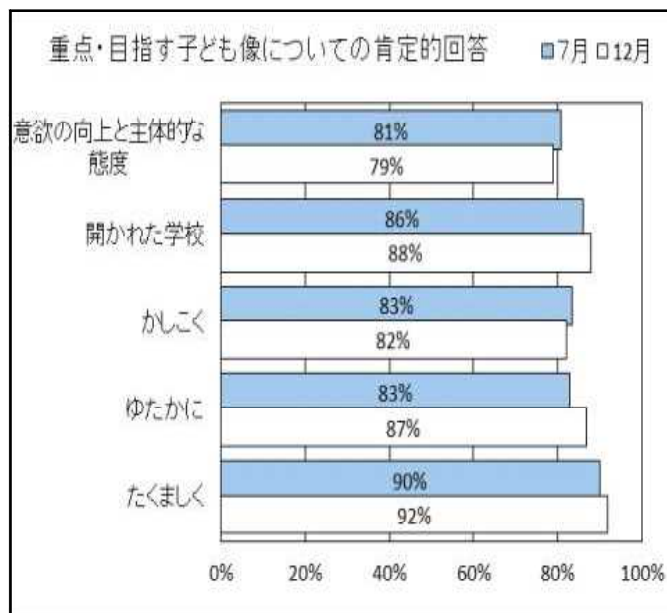
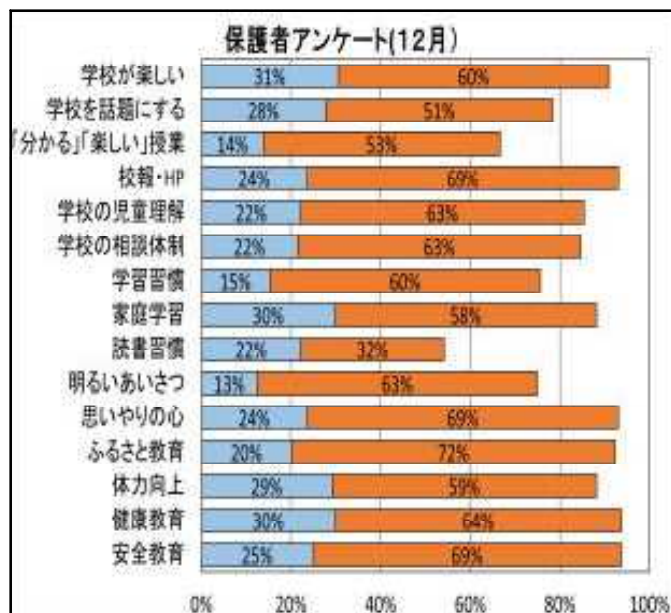
最後になりますが、令和7年度も残り2ヶ月位になりました。6年生は卒業・進学、他の学年は進級に向けて、総まとめの大切な時期となります。それぞれの目標を達成するために、1年後、数年後に目標を達成した自分の姿をイメージし、やるべきことに全力で取り組んでいきましょう。そして、カッコいい中学生、カッコいい2年生、3年生、4年生、5年生、6年生になるために、みんなで頑張っていきましょう！

「保護者アンケート(12月)」の結果から ～概ね良好な評価～

12月に実施した「保護者アンケート」の結果について、概要をご報告いたします。

7月同様、全体的には良好な評価をいただきましたが、「分かる楽しい授業」が67%（7月68%）、「読書」が54%（7月62%）と低評価となりました。「分かる楽しい授業」については、子どもたちの学習意欲を高める問題の提示の仕方や、「分かった」「おもしろい」気持ちを喚起する教材教具の工夫など、指導者である教職員が、さらなる授業改善に努めていきたいと思っております。また、タブレットについても、調べ学習やドリル的な活用（個別）だけでなく、話し合い活動や自分の考えを深める活動（協働的）に積極的に活用できるようにしていきたいと考えています。「読書」については、アウトメディアと密接に関わっており、スマホやタブレットを見ている時間が増えると、反比例して読書量が減少しているのではないかと考えます。また、帰宅後に家庭学習をし、食事・入浴をし、家族団らんの時間を過ごし等、子どもたちの家庭生活を考えると、読書をする時間は皆無かもしれませんので、「かしこく」の指標にしてよいのか疑問を感じています。（学校の隙間時間には、ほとんどの子どもが読書をしています。）

他の設問については、80%以上の肯定的評価をいただきました。「校報・HPでの情報公開」「思いやりの心」「ふるさと教育」「健康教育」「安全教育」が90%以上の高い評価をいただきました。何より、「学校が楽しい」と感じている子どもが9割以上いることを大変嬉しく思います。その他の項目についても、さらに力を注いで参りたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



また重点・目指す子ども像については、「意欲の向上と主体的な態度」「かしこく」で若干の減少が見られますが、7月調査とほぼ同値と言えます。「開かれた学校」「ゆたかに」「たくましく」の3つは微増しているため、全体的には7月よりも肯定的評価の値が向上したととらえています。

自由記述で記入していただいた「子吉小学校のよさ」、「本荘東小学校への統合に向けての心配事や要望」については、次号以降、順次お知らせしていきます。

「書き損じはがき」 抛出運動へのご協力をお願い

12/5付のメールでもご連絡いたしました。秋田県PTA連合会より、「書き損じはがき」の抛出運動への協力依頼がありました。

- ・収集するはがき ①書き損じはがき(年賀はがき・普通のはがき)
- ②古い未使用のはがき

* 「一度配達された年賀はがき」は消印がなくとも対象になりません。

* 記載されている個人情報、一切使用いたしません。(その部分を消して抛出されても結構です)

- ・お子さんを通して、学校まで届けください。(担任の先生にお渡しください)

運動の主旨をご理解いただきご協力をお願いします。1月31日まで、お願いいたします。